

南畑の歴史 ～昔のことを思い出して～

かつての南畑では、方言といえるような言葉や屋号が頻繁に使われていました。しかしながら、時代の変化とともに、そうした言葉や屋号もだんだん使われなくなってきているように感じます。今回は、こうした南畑に固有の言葉や屋号について紹介します。
(担当/野本巳智子、大澤敦子、行川哲哉、表紀子、松下佳子、清水義昭)

現在、あちらこちらで「〇〇検定」といったものが流行になっていますが、かつてはよく南畑で使われていた言葉、どの程度、ご存知ですか。

《方言(なまり)編》

- ① ウンガイヅキ
- ② ギュータブツツケ
- ③ ハナエル
- ④ モーゾー
- ⑤ チットンベー
- ⑥ モチソーダ
- ⑦ ダンベー
- ⑧ ドンプ
- ⑨ ノメッコイ
- ⑩ ヒールンボ
- ⑪ セド
- ⑫ カワトク

- ⑬ ガツカになる
- ⑭ モリッコ
- ⑮ メンメズ
- ⑯ くるしがり
- ⑰ 玉菜(たまな)
- ⑱ 結球(けつきゅう)
- ⑲ ブンズ
- ⑳ つくて

- ① ～⑳の意味は、それぞれ次のとおり。
- ① 雨が降り続くこと
- ② 打つける
- ③ 準備
- ④ 仕事があらい
- ⑤ 少し
- ⑥ 大丈夫
- ⑦ だろう
- ⑧ とんぼ
- ⑨ なめらか
- ⑩ ヒル

- ① 裏
- ② コウホネ(水草)
- ③ 傾く
- ④ 子守
- ⑤ ミミズ
- ⑥ なまけもの
- ⑦ キヤベツ
- ⑧ 白菜
- ⑨ さやえんどう
- ⑩ 堆肥



この他、現在でも使われている南畑独特の言葉がけっこうあります。その地域の文化や生活習慣が感じられるこれらの「言葉」を大切に残していきたいと思います。

水に関連した屋号

永津、川袋、どて、一六、五十、船頭様などがあります。特に川端という屋号は、東大久保、上南畑、下南畑と広く新河岸川沿いで用いられています。



《屋号編》
現代では、新たに屋号が生まれることはほとんどないように思いますが、かつては多くの地域で使われていた屋号。その付けられ方をみると、地形や場所の特徴、職業などが関係していることがわかります。

建物に関連した屋号

「く前」「くうしろ」「くわき」とつくもので神社や仏閣、蔵など建物の近くで見られる屋号があります。寺前、薬師前、蔵前、天神うしろ、宮前、天王前、浅間前、寺のわきなどがあり、東大久保の長谷寺や阿蘇神社、下南畑の興禅寺の近くでもみられます。

役職や敬称に関連した屋号

元名主、大官(台所)を取り仕切っていた人などがあり、東大久保、上南畑、下南畑、南畑新田とすべての地域で見られます。この他にも、隠居、旦那、大臣、古城などといった屋号もみられます。

また、敬称である「様」

のつく屋号もみられます。勘兵衛様、もんじ様、ばくろさま、大工様、じいむ様、伝兵衛様などがあります。「勘兵衛様」については南畑沿革史にその由来が出ていますが、その昔、新井勘兵衛という方が尾州侯の御鷹場(獵場)の鳥見役の監督としており、衆人から尊敬され、そうした呼び名がついたそうです。

職業に関連した屋号

また、親しみを感じる屋号として「ちゃん」や「さん」、「やん」のついでている屋号もありま



す。また、親しみを感じる屋号として「ちゃん」や「さん」、「やん」のついでている屋号もありま

このように屋号から、かつての地域の様子の一端を伺い知ることができ

ます。いりまい：以前、家の前に水門があった。水が入る門が、家の前にあった。入り門前入り前↓いりまいとなつたようです。

おもて：大元の家↓おおもとおもてとなつたようです。

けんかや：3、4代前の人たちで身内での話し声や、田畑で仕事中の会話でも声が大きく、隣近所からは、まるでけんかをしているようだと、そう呼ばれるようになったようです。

糶屋：現在の主からみて8、9代前についた屋号。詳しいことは不明だが、その昔、庭に井戸があつて、そこで米搗きなどがされ



ていたようです。家自体は一六〇〇年代から続いており、現在の当主で16、17代目とのこと。敷地内には享保七年と刻まれている巴待弁天様(左写真参照)があります。

おかいり：現在の主が祖父から聞いた話では、その昔、この地域は湿地で鶴などが住んでいたようで、そんな環境から鶴新田という地名がついたのだろうとのこと。屋号の由来については、自宅の位置が南畑の一番南側にあつたため、南畑耕地に降った雨を下流に流したり、近くに流れる新河岸川からの増水が入ってこないように堤

取材を終えて

屋号の由来に当時の風景を思い浮かべ、方言(なまり)については、今でも時折聞くと温かさを感じます。いずれも少しずつ消えていくのは残念です。2012年9月発行の『郷土富士見検定問題集』の中にも南畑の歴史、名所、文化が多く出題されています。一度目を通されてはいかがでしょうか。

参考資料 ふるさと南畑